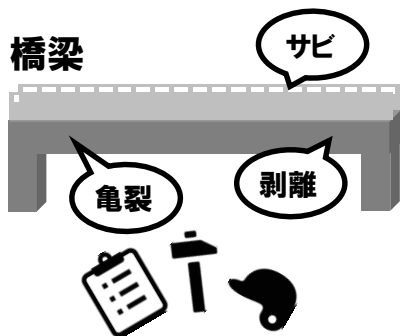


■今まで

技術者が目視で橋梁を点検

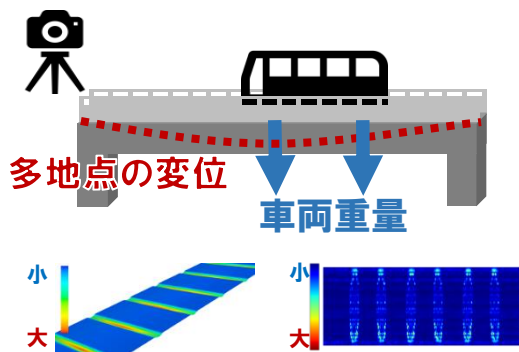


【課題】

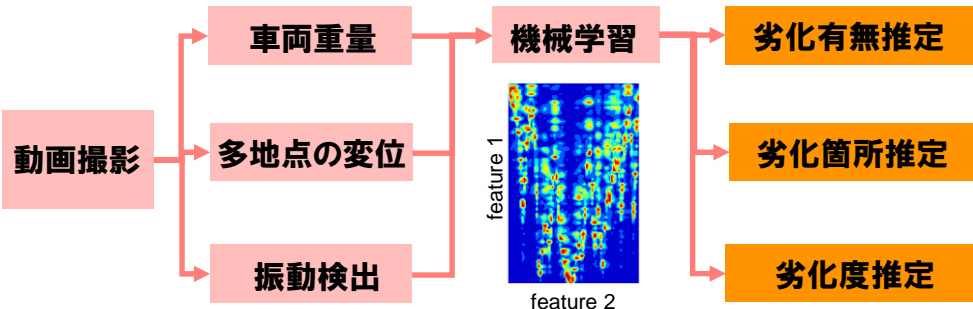
- ・橋梁点検の結果は技術者の技量に依存
- ・技術者不足

■これから

データに基づく統一基準による意思決定



橋梁劣化推定AI



提供価値

実証実験/PoC段階

- 客観的なデータにより、技術者の技量によらない点検、技術者間や橋梁の管理者間の意思決定の統一をはかることができます
- 老朽化した橋梁の点検・早期補修・長寿命化を促進し、安心して暮らせる社会づくりに貢献します

概要

- 橋梁は、材料や構造、設置環境、使用状況(橋梁上を走行した車両数)など劣化に与える要因が多岐にわたり、技術者がひとつひとつ目視点検を行い安全を確保しています
- 本技術は、ひび割れや腐食などの橋梁の表面ではなく、人が捉えることの難しい橋梁の動きにもとづき劣化推定を行います
- 動画撮影し、車両の重量を推定したうえで、橋梁の複数点のたわみ(変位)から橋梁が劣化しているかを推定する世界初の技術です
- 今後は、橋梁の動画データを蓄積していき、機械学習による劣化推定精度の向上をめざします

